

公 表 日
令和 4 年 9 月 2 9 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4・5年度山国川河川整備検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 中元 道男 中津市大字高瀬1851-2
契約年月日	令和 4 年 9 月 2 9 日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	大分県大分市萩原2-1-5
契約金額	39,941,000円(税込み)
予定価格	39,941,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業務場所	山国川河川事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4 年 9 月 3 0 日
履行期間(至)	令和 5 年 9 月 2 9 日
備考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4・5年度山国川河川整備検討外業務
2. 履行場所 山国川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：(株)東京建設コンサルタント九州支社
電話：092-432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、山国川水系の洪水に対するリスクを把握すると共に、流域治水に資する河川整備の検討等を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・計画立案 1式
- ・洪水リスクの分析・把握 1式
- ・洪水リスクを踏まえたハード対策と流域治水による河川整備の検討 1式
- ・流域タイムラインの検討 1式
- ・リスクマップに関する検討 1式
- ・下流域における整備メニューの検討 1式
- ・景観関連検討 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の成績及び表彰」、評価テーマ「山国川の洪水リスクを踏まえたハード対策と流域治水による河川整備の検討における留意点」に対する技術提案において、総合的に優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

山国川河川事務所 調査課長